

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

医・食・住に関する社会的課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献する

連結売上

4,000億円

② 中長期の経営戦略

1. 医領域のDXソリューション推進

フルオースクリーニング機を活用した眼健診の仕組みづくり。眼疾患の早期発見・早期治療とシェアードケアによる医療効率化を実現

3. 住領域のDXソリューション推進

ICT自動化施工技術・3次元計測技術を活用した建設工事の工場化。生産性向上と技能者不足解消を実現

2. 食領域のDXソリューション推進

IT農業機器・光学センサー技術を活用した農業の工場化。生産性向上と品質向上による食糧不足課題に対処

4. ポジショニング事業の強化

中小型建機向け製品やミドルレンジ製品の新規開発、メーカー連携深化、構造改革による収益力改善

③ 対処すべき課題

① 事業環境の不確実性対応

- ・ ポジショニング事業における大手メーカーの内製化進行への対応が必要
- ・ 欧米を中心とした不透明な景況・地政学的リスク影響下での継続的投資実施
- ・ 短期的な収益・キャッシュフロー負の影響可能性への管理

② グローバル市場開拓への課題

- ・ 米国を中心とした海外市場における事業拡大の加速が必要
- ・ 新ビジネス創造における事業遂行上の不確定リスク存在

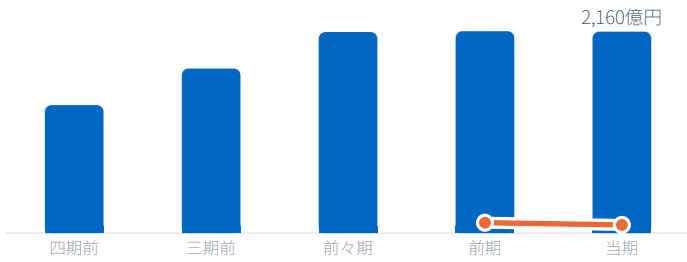
③ 非上場化による経営体制構築

- ・ KKRおよびJICCとのパートナーシップ構築による経営機動性向上
- ・ グローバルソリューション企業への転換と日本のモノづくりを武器とした飛躍実現

面接で使えるポイント

- ・ 中期経営計画2025で医・食・住の成長市場におけるDXソリューション開発・展開に注力。
- ・ フルオースクリーニング機やICT自動化施工など先端技術を活用し、社会課題解決型のビジネスモデルを展開
- ・ KKRとJICCの戦略的パートナーシップにより非上場化。グローバル競争力強化と新生Topcon 2.0への進化を目指す

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,160億円営業利益率
4.1%財務健康度
22点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 56.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
809万円平均年齢
43.5歳平均勤続
12.3年女性管理職
9.0%男性育休
71.0%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

